

学校沿革等

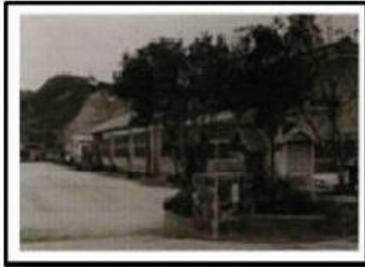
本校は、昭和58年4月1日、川辺北中、瀬戸山中、川辺南中、勝目中、川辺中の5校が統合し、現在の地に「川辺中」として発足した。



川辺北中



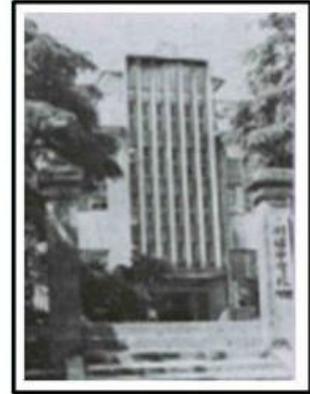
瀬戸山中



川辺南中



勝目中



川辺中

校章の川の文字は末広がりにして川辺中の伸びる姿を意味し、川の三本線を北部、中部、南部の各中学校と見なした、統合と融和を表現している。



校区内には清水小、川辺小、高田小、勝目小、大丸小の5つの小学校と県立川辺高校がある。

平成19年12月1日に、川辺町、知覧町、颯娃町の三町が合併し南九州市が誕生したことにより「南九州市立川辺中学校」となった。